

## 平成22年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計  
課・室名 河川課 (単位:千円)

事業名	福井新元気宣言 における位置付け	事業区分			経過 年数	同一 カルテ に含ま れる事 業数	事務区分		平成 22年度 予算額	財源内訳			活動指標1結果分類				活動指標2結果分類				成果指標1結果分類				成果指標2結果分類				評価に基づく今後の対応													
		実行 予算	補助 金	その他			事業 開始 年度	自治 事務		法定 受託 事務	国庫	その他 特定 財源	一般	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	拡 充	継 続	整 理 統 合	縮 減	休 止	廃 止	終 期 の 見 直 し	完 了	そ の 他	見 直 し 額			
河川海岸管理費(関係団体負担金)				○	S27	59	8	○	2,525	0	0	2,525		○		○													○								△ 80					
河川海岸管理費(地域をつなぐ河川環境づくり推進事業)	元気な県土		○		H16	7	1	○	13,029	0	0	13,029			○																					△ 2,224						
ふれあいの川づくり推進事業		○			H16	7	1	○	230,317	0	0	230,317	○																○							0						
全国水需給動態調査事業		○			S53	33	1	○	149	149	0	0	○																							0						
水位雨量流量調査費		○			H元	22	2	○	7,945	0	0	7,945	○						○									○	○							△ 450						
ポンプ場等管理費		○			S43	43	3	○	32,917	1,024	0	31,893	○						○																	0						
排水ポンプ車維持管理経費		○			H22	1	1	○	932	0	0	932																								0						
水害統計調査費		○			S29	57	1	○	107	107	0	0																								0						
水防活動費		○			S24	62	6	○	57,420	0	0	57,420	○		○				○									○					○			△ 1,671						
足羽川利活用		○			H22	1	1	○	0	0	0	0																							0							
10		8	1	1					7 3	345,341	1,280	0	344,061	0	6	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0	2	0	1	0	1	0	△ 4,425

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	土 木 部 ( 庁 ) 河 川 課 ( 室 ) 河川管理 G				
事 業 名	河川海岸管理費 (関係団体負担金)	含まれる事業数	8	事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 実 行 予 算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input checked="" type="checkbox"/> 其 他	事 業 開 始 年 度 S27 年 度 経 過 年 数 59 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]								

[事業目的]  
 河川、ダム、防災に関する事業の推進に関わっている団体の活動費の一部を負担することによって、本県の治水やダム整備等の行政目的の達成に寄与する。

[事業内容]  
 団体負担金  
 <全国規模の団体>日本河川協会、全国水防管理団体連合会、命と生活を守る新国土づくり研究会  
 <県内の団体>日野川水系 (広野・榎谷) ダム連絡会、龍ヶ鼻ダム放流連絡会、北川総合開発対策協議会、足羽川治水対策協議会、吉野瀬川ダム建設・河川改修促進協議会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,907	5,620	4,110	2,625	2,525	△ 17.9%		
2月現計予算額の推移	5,897	4,080	3,010	2,525	2,525	△ 18.3%		
決算額の推移	5,897	4,080	2,990	2,525	2,525	△ 18.3%		
事業効果の推移	活動指標 図書の発行数	2	2	2	2	0.0%		II
	指標 ダム見学者数	669	924	743	754	6.7%		I
成果指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,525	H16年度 4協議会 △291千円 H17年度 3協議会 △235千円 H18年度 1協議会 △ 10千円 H19年度 3協議会 △1,540千円(足羽川治水対策協議会△1,500千円 日本河川協会△30千円、全国水防管理団体連合会△10千円) H20年度 2協議会 △1,100千円(吉野瀬川ダム対策協議会負担金△700千円、 浄土寺川ダム対策協議会負担金△400千円) H21年度 3協議会 △ 485千円 (北川総合開発対策協議会△385千円、近畿地方ダム連絡協議会△20千円、吉野瀬川ダム建設・河川改修促進協議会△80千円)	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
一 般 財 源	2,525		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 河川行政を推進するために、各種組織において情報を得、また会員相互で情報交換をすることができ効果的である。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 団体の活動の効率化や、加入による効果を常に検証し、効果が認められる団体については引き続き会員として情報収集等により本県の河川行政の推進を図る。 平成23年度からは、日野川水系 (広野・榎谷) ダム連絡会、龍ヶ鼻ダム放流連絡会について、負担金を廃止する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見 直 し 額	△ 80	千 円

## 平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		部 ( 庁 )		河 川		課 ( 室 )		河川管理		G		
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 開 始 年 度	H16 年 度 経 過 年 数	7 年	事 業 終 了 予 定 年 度	22 年 度	事 務 区 分	会 計 区 分					
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金							<input type="checkbox"/> 特 別 会 計 ( )	<input type="checkbox"/> 企 業 会 計 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務		
事 業 名	河川海岸管理費 (地域をつなぐ河川環境づくり推進事業)			1														
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な県土 無 政 策 [高速交通時代のにぎわい交流まちづくり]																	
[事業目的]																		
地域住民団体等が行う軽易な河川維持管理活動へ補助することで、地域住民の河川愛護意識の高揚と良好な河川環境の維持を図る。																		
[事業内容]																		
河川愛護活動の支援…河川の草刈を行う広域的愛護団体等に活動経費を補助する。(年2回までの草刈活動を補助 補助率: 1/3 実施主体: 河川愛護団体)																		
[予算額および指標の推移等] (単位: 千円)																		
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類
当初予算額の推移		14,300	8,880	17,760	17,760	15,900	12.9%											
2月現計予算額の推移		13,327	13,265	13,284	13,278	13,029	△ 0.6%											
決算額の推移		13,211	13,205	13,256	13,209	12,816	△ 0.7%											
事業効果の推移	活動指標	河川愛護参加者数	70,651	70,943	71,232	70,094	△ 0.3%	草刈りを実施した参加人数										Ⅲ
	成果指標	草刈実施面積	6,396,970	6,449,973	6,368,594	6,511,682	0.6%	草刈りをした面積 (㎡) 年間で7,918,000㎡(3,959,000㎡×2回)										Ⅱ
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]															
区 分		平成22年度予算額				事業開始後の見直し状況						特記事項						
予 算 額 (単位: 千円)		13,029																
財源内訳	国 庫																	
	その他特定財源																	
	一 般 財 源		13,029															
[事業の評価]																		
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 住民参加型の河川管理を図る上で効果的である。						評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し								
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 良好な河川環境の維持のため、引き続き県と地域住民、NPO団体等が連携して維持管理を推進していく。 平成23年度からは、補助単価の見直しを行い補助金を縮減する。							<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了								
							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他									
							見 直 し 額	△ 2,224 千 円										

平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		部 (庁)		河 川		課 (室)		河川管理		G					
事業名				ふれあいの川づくり推進事業		含まれる事業数		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開年 事業始年度 H16年度 経過年数 7年		事業終了 予定年度 一年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業位置付け				<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]																	

[事業目的]  
 草刈のほか、草の密生を解消するための河床整形を行い、住民にとっての身近で潤いのある川を復元させ、住民の川に対する意識の向上を図る。

[事業内容]  
 ボランティアが草刈を行っている区間において、ボランティアでは行えない川の中や急な堤防法面の草刈や、平坦化している河床に瀬と淵を造ることで、川の流れの強弱をつけ草の密生部分を減らす。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8%			
2月現計予算額の推移		270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8%			
決算額の推移		270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8%			
事業効果 の推移	活動指標	草刈実施面積	3,364.0	3,553.8	3,603.9	3,484.6	1.2%	草刈りをした面積 (㎡)		II
	成果指標									
	指標									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況		特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		230,317			
財源内訳	国 庫				
	その他特定財源				
	一 般 財 源	230,317			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 住民の川に対する意識の向上を図る上で効果的である。		評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 良好な河川環境の維持のため、引き続き県と地域住民、NPO団体等が連携して維持管理を推進していく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
				見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名		全国水需給動態調査事業	含まれる事業数	1	所 属	土 木	部 (庁)	河 川	課 (室)	河川管理	G
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開年	事業始年度	S53 年度 経過年数 33 年	事業終了 予定年度	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 国が策定する全国総合水資源計画のフォローアップ等を行うため、国の委託を受けて実施するもので、この調査により、本県における水道用水や工業用水等の水需給の動態を把握する。

[事業内容]  
 ・水需給動向調査（毎年度実施）  
 調査項目 水道用水需要量、工業用水道取水量、その他用水需要量、ダム等水資源開発施設状況、水道用水・工業用水・農業用水渇水状況等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		86	83	154	154	149	19.7%		
2月現計予算額の推移		83	154	154	149	149	20.6%		
決算額の推移		83	154	154	149	149	20.6%		
事業効果 の推移	活動 指標	調査項目件数	10項目	10項目	10項目	10項目	0.0%		II
	成果 指標							* 目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	149		* 成果目標について 水需給の動向を把握し、適切な水資源行政を推進する。
財源内訳	国 庫	149	
	その他特定財源		
一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		部 (庁)		河 川		課 (室)		河川管理		G	
				事 業 数		国 庫		■ 実行予算		H元 年度		事業終了		一 年度		■ 自治事務	
事 業 名				含まれる事業数		□ 国 庫		□ 補助金		経過年度		予定年度		事務区分		□ 法定受託事務	
水位雨量流量調査費				2		■ 県 単		□ 補 助 金		22 年							
福井新元気宣言における				□ 有 →ビジョン [ ]		□ 事 業 区 分		□ 其 他									
位置付け				■ 無 政 策 [ ]													

[事業目的]  
 県民が安心して生活できるような河川づくりや、河川を調査、利用、保全、管理する上で有効な基礎資料として河川流量調査を実施する。

[事業内容]  
 他の機関の観測資料が無く(県管理河川)利水調整が必要でかつ、水防上重要な九頭竜川他7河川で、河川流量調査、量水板設置を行う。  
 <調査実施河川>  
 竹田川、日野川、九頭竜川、笙の川、耳川、はず川、南川、佐分利川

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		10,650	10,650	10,350	8,450	7,945	△ 6.8%		
2月現計予算額の推移		10,650	10,650	10,350	8,450	7,945	△ 6.8%		
決算額の推移		10,650	10,650	10,350	8,450	7,945	△ 6.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	調査実施河川数	8	8	8	8	0.0%		II
	成果 指標	河川流量観測調査報告書	8	8	8	8	0.0%		II
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		7,945	平成17年度 9河川→8河川 △1河川(観音川)	
財源内訳	国 庫		平成21年度 (耳川・はず川)、(南川・佐分利川)2年に1回交互に観測。	
	その他特定財源			
	一 般 財 源	7,945		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 水資源の安定供給、良好な河川空間への期待、出水時の避難活動への的確な情報等、多種多様な要望に応える有効な判断材料とするため、十分効果的である。		評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	□ 拡 充	■ 縮 減	□ 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川における多種多様な要望に応えるように、有効な資料として反映できるよう河川流量調査を実施していきたい。 平成23年度から、水位雨量流量調査を月2回から月1回にすることにより縮減する。			■ 継 続	□ 休 止	□ 完 了
				□ 整 理 統 合	□ 廃 止	□ そ の 他
				見 直 し 額	△ 450 千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		部 (庁)		河 川		課 (室)		河川管理		G	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 開 始 年 度	S43 年 度 経 過 年 数	43 年	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input type="checkbox"/> 自 治 事 務				
事 業 名					<input type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金							<input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 企 業 会 計 ( )	<input type="checkbox"/> 企 業 会 計 ( )	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
ポンプ場等管理費				含まれる事業数		3											
福井新元気宣言における位置付け				<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													

[事業目的]  
 ポンプ場および水門の機能を維持し、非常時に確実に動作させることにより洪水から県民の生命と財産を守る。

[事業内容]  
 ポンプ場 (狐川、荒川、和田川、黒津川、江端川、石田川)  
 ・ ポンプ場機械設備保守点検委託  
 ・ ポンプ場操作員の配置、定期 (目視) 点検の実施  
 水 門・関係市町に15水門等操作委託 (田島川水門、間島川水門、一本木水門、下河端排水機場水門、上河端排水機場水門、片上排水機場水門、中川排水機場水門、筋生田水門、石田上樋門、川島樋門、落井樋門、石田下樋門、小和田樋門、下吉田樋門、ヨバタ川樋門)  
 ・ 保守点検、操作等委託 (古川水門、開田橋水門、閘門)  
 ・ 国土交通省からの樋門等操作委託 (江端川水門、江端川樋門、狐川樋門)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		30,670	32,222	35,848	35,915	36,612	4.6%		
2月現計予算額の推移		29,719	30,373	33,022	32,814	32,917	2.7%		
決算額の推移		28,983	29,641	32,207	32,125		3.6%		
事業効果 の推移	活動 指標	保守点検回数	1	1	1	1	0.0%	保守点検回数/年	II
	成果 指標	浸水回数	0	0	0	0	0.0%	操作不能による浸水回数	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況		特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		32,917			
財源内訳	国 庫	1,024			
	その他特定財源				
	一 般 財 源	31,893			

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当該事業により、運転不能による浸水がないことから十分効果的である。		評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続きポンプ場および水門の適切な維持管理を行っていく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
				見 直 し 額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		河 川		課(室)		河川管理		G	
				事 業 区 分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 其 他		H22 年度 経過年数 1 年		事業終了 予定年度 一 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事 業 名		排水ポンプ車維持管理経費		含まれる事業数		1									
福井新元気宣言における		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													
位置付け															

[事業目的]  
 近年多発するゲリラ豪雨への緊急的な対策として、非常時に排水ポンプ車を稼働することにより浸水箇所での排水処理を行う。

[事業内容]  
 ・排水ポンプ車（排水能力：30m<sup>3</sup>/分）の維持管理  
 ・非常時の運転操作業務委託

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						1,215			
2月現計予算額の推移						932			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	保守点検回数						保守点検回数/年	
	成果 指標	出動回数						排水ポンプ車の出動回数	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		932		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	932		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。		評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続き排水ポンプ車の適切な維持管理を行っていく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
				見 直 し 額	千 円	



平成22年度事務事業カルテ

				所 属		土 木		河 川		課(室)		河川管理		G	
				事 業 区 分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他		<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他		事 業 開 始 年 度 S29 年 度 経 過 年 数 57 年		事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度		事 務 区 分 <input type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input checked="" type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務	
事 業 名	水害統計調査費	含まれる事業数	1												
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]														

[事業目的]  
 洪水、内水、高潮、土石流等により、発生した被害の実態を把握し、治水に係る各種行政施策に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

[事業内容]  
 平成21年に発生した水害を調査する。  
 <調査対象資産>  
 ・一般資産 家屋、家庭用品、農漁家資産、事業所資産、農作物  
 ・公益事業 運輸、通信、電力、ガス、上水道  
 ・公共土木施設 河川、海岸、砂防設備、地すべり防止設備、急傾斜地崩壊防止施設、道路、橋梁、下水道、都市施設  
 <主要調査項目>  
 被害数量、被害額、異常気象、河川等種別、水害原因

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		470	65	140	40	103	28.8%			
2月現計予算額の推移		140	40	103	105	107	22.5%			
決算額の推移		140	40	103	105	107	22.5%			
事業効果 の推移	活動 指標	被害家屋数	198	1	3	16	—	被害家屋数(棟)		
	成果 指標							* 目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	107		国土交通省からの委託事業である。各年度の災害状況に応じ国土交通省で契約額を決定する。
財源内訳	国 庫	107	
	その他特定財源		
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 水害の発生状況を具体的に把握するためには統計調査が効果的である。		評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも国の方針に基づき継続していく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
				見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		土 木		河 川		課(室)		河川管理		G	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 開 始 年 度	S24 年 度	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 一 般 会 計 <input type="checkbox"/> 特 別 会 計 ( ) <input type="checkbox"/> 企 業 会 計 ( )		<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務	
事 業 名	水防活動費	含まれる事業数	6		<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経 過 年 数				62 年	事 務 区 分		
福井新元気宣言における	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ]			<input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 其 他										
位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]														

[事業目的]  
 水防活動を安全かつ確に行うための情報（雨量、水位）をリアルタイムで収集するシステムの整備および保守点検業務を実施する。また、水防活動を円滑に推進すべく水防協議会の運営を図る。

[事業内容]  
 ・ 水防協議会の運営  
 ・ 全県水防テレメータシステムの整備と保守点検  
 ・ 河川総合情報システムの保守点検

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		59,898	63,508	58,880	58,153	59,208	△ 0.2%				
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		53,021	62,501	57,679	54,582	57,420	2.5%				
決 算 額 の 推 移		53,021	62,501	57,277	53,892		1.2%				
事業効果 の推移	活動 水防協議会開催日数	1	1	1	1		0.0%	水防協議会開催日数	II		
	指標 システム管理数	115	117	123	123		2.3%	県内の各観測局、中継局数	II		
	成果 稼働率	100	100	100	100		0.0%	稼働テレメータ数/設置テレメータ数(%)	II		
	指標 システム閲覧件数	1,804,242	1,855,754	2,023,607	1,551,521		△ 3.8%		III		
計 画 の 達 成 状 況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]					

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況		特 記 事 項	
予 算 額 (単位：千円)		57,420				
財源内訳	国 庫					
	その他特定財源					
	一 般 財 源	57,420				

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 雨量・水位計について、リアルタイムの情報収集により的確な対応が可能。		評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後もシステムを正常に稼働させ、県民にもリアルタイムで情報を提供することで、災害時の被害軽減に努めていきたい。 河川総合情報システム機器更新については、平成22年度に完成した。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
				見 直 し 額	△ 1,671 千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )								
				所 属	土 木		河 川		課(室)		河川管理		G	
事 業 名	足羽川利活用	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度	H22 年度 経過年数 1 年	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													

[事業目的]  
 福井市中心市街地を流れる足羽川において、多様な主体と共動のもと、身近な自然、四季折々の景観、歴史、文化、水辺の体験、レクリエーション活動などを通じて利活用を推進し、集い・交わり・にぎわう「人と川のつながり」を広げる。

[事業内容]  
 激特事業が完了した足羽川の利活用を再生、創出するため、自然保護団体・スポーツ愛好者団体、沿川の自治会・民間企業等に利活用を働きかけるとともに、ホームページ等で活動を紹介する。  
 例・桜橋～木田橋の桜づつみ  
 ・木田橋上流のワンド  
 ・板垣橋下流の沈下橋  
 ・大瀬橋～板垣橋の高水敷ジョキング・サイクリングロード

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	0	0	0	4,000	0			
2月現計予算額の推移	0	0	15,000	4,000	0			
決算額の推移	0	0	0	19,000	900			
事業効果の推移								
活動指標								
成果指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	0	平成22年度は、福井豪雨以降2番目の出水(毎秒670m <sup>3</sup> )を記録したことや、水位が高い状況が続いたことから、沈下橋付近の洲を巨石を利用し河床の安定を図った。	足羽河原でのお花見散策 お花見カヌー川下りの実施 園児によるアユの稚魚放流の実施 関電ボート部OBによる出槽 おもしろ自転車貸し出し 写生大会 他
財源内訳			
国 庫	0		
その他特定財源	0		
一 般 財 源	0		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「集い・交わり・にぎわう」地域環境を再生、創出する上で効果的である。	評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 足羽川利活用推進チームで引き続き、情報収集、施策の実施、検討を行う。 多くの人に沈下橋を利用してもらえるよう、今後もきめ細かな点検・管理を行う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	